

1. 長期成長ビジョン

さらに多くの国、多くの人々に松風の製品を供給することで、世界の歯科医療に一層の貢献を果たし、2028年3月期には中期経営計画の目標である連結売上高500億円を達成する。

長期成長ビジョン（目指す姿・ビジネスモデル）

- 目指す姿
2012年に掲げた目標である連結売上高500億円を2028年3月期に達成するという第五次中期経営計画を立案。
- 経営戦略
「経営資源の配分を大きく海外にシフトし、海外事業の拡大を目指す」
 - ・研究開発：地域の需要・ニーズに適合した新製品の開発・投入
 - ・生産：生産拠点の再配置、海外生産の拡大
 - ・営業：販売網の拡充・拠点の整備、国内外学術ネットワークの構築。
 - ・人材：グローバル人材の育成・確保
 - ・財務：資金需要の拡大に対応するための資金調達

売上成長目標（2023年3月期対比）

単体：

- 2028年3月期に売上高成長率 50%
- 2028年3月期に売上高増加額 97億円

連結：

- 2028年3月期に売上高成長率 58%
- 2028年3月期に売上高増加額 185億円

外発的動機

- 国内の歯科市場は、総人口の減少やう蝕（むし歯）治療の減少もあり、大きな成長は望みにくい。
- 世界には国内の約20倍という広大な市場規模が存在し、新興国をはじめとする各地域の経済成長や生活水準の向上を考えると、今後、海外における歯科医療の需要は飛躍的に拡大することが見込まれる。
- 歯周病などの歯科疾患が全身の健康にも影響を及ぼすことや、歯の審美意識の向上から、歯科医療に対する需要は今後も大きくなる。

内発的動機

- 「創造的な企業活動を通じて世界の歯科医療に貢献する」という経営理念のもと、過去100年にわたり世界の歯科医療に貢献してきた。次の100年も人々の健康と笑顔を支えていくことが松風の社会的使命である。
- 売上高が貢献度のバロメーターと捉えているが、現状、世界のトップ10企業に対して売上高は小さいため、世界の歯科医療への貢献度は不十分である。世界の歯科医療への貢献度を高めるため、世界への製品の供給量を増やし、売上高を拡大しなければならない。

成長の足かせとなっている生産能力不足を解消することで、「売上と利益の成長」、「労働生産性向上」、「継続的な賃上げと更なる設備投資」の好循環を生む。

補助事業の
背景・目的

- 長期成長ビジョンで記載した連結売上高500億円の目標を掲げる中で、売上拡大の基幹製品となる化工品は、生産スペースの不足により必要な生産能力確保が困難な状況となっている。この課題解消を目的として新工場を建設し、生産スペースを拡張するとともに生産の省力化を進め、生産能力の大幅な向上を行う。

事業費
(補助額)

22億円
(6.6億円)

設備投資の
内容

【設備投資内容】

- 化工品の生産能力向上を目的として、新工場の建設を2期に分けて行う。

【設備投資による効果】

- 補助対象となる第1期の新工場建設においては、生産スペースを現状の1.8倍（1,992㎡→3,511㎡）に拡張するとともに大型設備の導入、生産の自動化、生産プロセス各所のDX化を行い、生産の効率化を進める。これにより生産能力を現状の2倍以上に向上させ、世界需要が拡大する一方で生産能力不足により販売機会を損失していた化工品の課題を解消する。
- 課題解消により労働生産性を向上させ、拡大する世界の需要に応えられる体制を構築することで得られた売上と利益の成長を賃上げとして従業員に還元する。
- 第2期の新工場建設（補助対象外）では生産能力を現状の3倍以上に向上させ、世界市場でのシェア拡大に繋げる。これにより更なる労働生産性の向上が見込め、長期的な賃上げと新たな設備投資が可能となる。
- 日本市場のみならず世界市場により多くの製品を送り出すことで、世界の歯科医療へ一層の貢献を果たすことができる。

(完成イメージ図)



目標値

項目	2025年度 (基準年度)	2028年度 (基準年度 + 3年後)
労働生産性 (単位：万円/人)	1,745	2,587 (年平均上昇率 + 14.1%)
従業員1人あたり給与支給総額 (単位：万円/人)	486	531 (年平均上昇率 + 3.0%)
役員1人あたり給与支給総額 (単位：万円/人)	-	- (年平均上昇率 + 3.0%)
補助事業に係る従業員数 (単位：人)	164	178